

日本集中治療医学会
第9回東海北陸支部学術集会

寄付趣意書

会長 山下 千鶴

(藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

ご挨拶

謹啓 貴社におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、2025年6月21日（土）に「ウインクあいち」（愛知県産業労働センター）を会場として、日本集中治療医学会 第9回東海北陸支部学術集会を開催する運びとなりました。

実質的かつ有意義な学会運営を目指し、魅力ある企画を盛り込み、参加者にとって実りの多い学術集会となるよう、関係者一同鋭意準備を進めております。

日本集中治療医学会東海北陸支部は、日本集中治療医学会の7支部の一つ（北海道、東北、関東甲信越、東海北陸、中国・四国、九州）として、2017年に発足し、東海北陸地方に在住・有職する約1500名の会員によって構成されております。本支部会では、東海・北陸地方の集中治療の現場に携わる医師およびメディカルスタッフ間の新しい知識の交流、情報交換を図り、病院間連携の充実や支部の活性化を目指すとともに、集中治療の発展に寄与することを目的に活動を続けております。

集中治療は、COVID-19パンデミックをきっかけとしてその重要性がクローズアップされ、専門医療機構のサブスペシャルティ領域として認められ、また、2022年からは集中治療科が標榜科として認められました。これらの社会的責務に対応するため、集中治療医療の担い手である我々は、急速に発展してきている重症患者搬送、遠隔集中治療、神経集中治療などの新たな分野を含む幅広い領域の知見を更にブラッシュアップし、重症患者の救命のみならず集中治療室退室後患者の生活の質の確保に貢献する必要があります。

一方で、医療においても働き方改革が始まり、タスクシフトやタスクシェアが進みつつあります。また、今後20年で更なる少子高齢化社会を迎え、多職種専門家集団である集中治療分野でも働き手の確保・効率化が大きな問題になることが予想されます。そのため、全ての医療従事者が自分のライフステージに合わせた種々の体制で、生き生きと輝いて仕事を続けていくことの重要性は更に高まっていくと考えられます。さらに、本支部において、初の女性会長を拝命いたしましたこともあり、第9回東海北陸支部学術集会のテーマを「ダイバーシティへの扉を開けよう」とさせて頂きました。参加者にとって魅力的なプログラムになるよう、また、日頃より本領域の発展に寄与していただいている製薬会社や医療機器製造企業の皆さまにとりましても充実した学術集会になりますよう、関係者一同鋭意企画を進めているところでございます。

学術集会の開催に要する費用は、諸経費の節約を旨として参加費を基に運営いたす所存でございますが、何分にも参加費は限られており各方面からのご支援を給わなければ大変厳しい状況にございます。

つきましては、本会開催の趣旨を充分にご理解、ご賛同をいただきまして、何卒貴社のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。諸般厳しい情勢の中、誠に恐縮ではございますが、何卒ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社のますますの御発展をお祈り申し上げます。

謹白

2025年1月吉日

日本集中治療医学会 第9回東海北陸支部学術集会

会長 山下 千鶴

藤田医科大学病院麻酔・侵襲制御医学講座

一般社団法人 日本集中治療医学会

理事長 黒田 泰弘

支部学術集会開催概要

○会議名称 日本集中治療医学会 第9回東海北陸支部学術集会

○会 期 2025年6月21日（土）

○会 場 ウィンクあいち 〒450-0002 愛知県名古屋市名駅4丁目4-38

○会 長 山下 千鶴（藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座）

○テ ー マ ダイバーシティへの扉を開けよう

○開催意義 集中治療医学および関連領域の進歩をはかり、あわせて学術文化の発展に寄与することを目的とし、集中治療医学に携わる医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士、薬剤師等が年に一度、一堂に会して研究成果を発表・討論することを目的とする。
併せて国民の福祉と健康に貢献することを目的とする。

○参加予定者数 約550名

（集中治療関連分野に携わる医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士、薬剤師 他）

○事 務 局 藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98

○運営事務局 日本コンベンションサービス株式会社 中部支社内

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル6階

TEL:052-218-5822 FAX: 052-218-5823

E-mail:jsicm9-th@convention.co.jp

※災害時（予期せぬ震災、水害、パンデミック、その他）には、通常開催から開催形態変更の可能性もございますことを申し添えます。

※自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の要請・指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。

○お問い合わせ先（運営事務局）

日本集中治療医学会 第9回東海北陸支部学術集会 運営事務局

日本コンベンションサービス株式会社 中部支社内

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所6階

TEL：052-218-5822 E-mail：jsicm9-th@convention.co.jp

○プログラム（予定）

日程	午前	午後	夕方
6月20日 (金)		運営委員会、連絡協議会	
6月21日 (土)	開会式 講演 シンポジウム パネルディスカッション 一般演題（口演・ポスター）他	講演 シンポジウム パネルディスカッション 一般演題（口演・ポスター） 教育セミナー（ランチョンセミナー）他	講演 シンポジウム パネルディスカッション 一般演題（口演・ポスター） 閉会式

その他：企業展示（集中治療関連分野に寄与する機器、医薬品、書籍の展示）

※災害時（予期せぬ震災、水害、パンデミック、その他）には、通常開催から

開催形態変更の可能性もございますことを申し添えます。

※自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、

行政機関の要請・指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、

主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。

○振込口座

金融機関名：PayPay銀行（0033）

支店名：ビジネス営業部（005）

預金種目：普通 口座番号：5676688

口座名義：シャ)ニホンシユウチユウリヨウイガクカイトウカクシヅクニ

※振込手数料は貴社にてご負担ください。

○お問い合わせ先（運営事務局）

日本集中治療医学会 第9回東海北陸支部学術集会 運営事務局

日本コンベンションサービス株式会社 中部支社内

〒460-0008 名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル6階

TEL：052-218-5822 E-mail：jsicm9-th@convention.co.jp

収支予算書

収入

2024 年 7 月現在

項 目	金 額	積算内訳
参加費	3,650,000	医師、医療従事者、初期研修医・その他、その他一般（企業）
セミナー共催費	4,070,000	ランチョンセミナー×3 社、教育講演×1 社
企業展示出展費	1,980,000	展示×10 ブース
書籍展示	110,000	机 1 本×10 本
広告掲載費	1,540,000	ポケットプログラム集、学会ホームページパナー広告
寄付金	2,500,000	関連企業、同門会
合 計	13,850,000	

支出

項 目	合 計	積算内訳
I 開催準備費		
事務処理費	1,000,000	演題処理、各種事務処理など
製作費・印刷費	2,200,000	ポスター、封筒、参加証、賞状、抄録集など
ホームページ作成・運用費	300,000	サーバー代等含む
通信運搬費	160,000	郵送費、送料等
II 開催運営費		
会場費	2,000,000	会場費、附帯設備費
機材費	2,500,000	映像・音響機器等
サイン関係費	500,000	案内看板、誘導看板、氏名掲示など
施工関連費	1,500,000	展示施工、電気工事など
運営人件費	750,000	ディレクター、オペレーター、スタッフ等人件費
運営人員諸経費	220,000	運営人員諸経費（交通・宿泊・手配費など）
招請関係費（謝金）	250,000	役割者謝金
招請関係費（旅費・宿泊費）	500,000	役割者旅費、宿泊費
物品購入費	350,000	記念品、コンGRESバッグなど
諸雑費	450,000	振込手数料など
業務委託費	770,000	委託会社管理費など
会議費	400,000	各種委員会、情報交換会など
合 計	13,850,000	

寄付金募集要項

- 会議名称 日本集中治療医学会 第9回東海北陸支部学術集会
- 会 期 2025年6月21日（土）
- 会 場 ウィンクあいち 〒450-0002 愛知県名古屋市名駅4丁目4-38
- 会 長 山下 千鶴（藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座）
- テ ー マ ダイバーシティへの扉を開けよう
- 開催意義 集中治療医学および関連領域の進歩をはかり、あわせて学術文化の発展に寄与することを目的とし、集中治療医学に携わる医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士、薬剤師等が年に一度、一堂に会して研究成果を発表・討論することを目的とする。併せて国民の福祉と健康に貢献することを目的とする。
- 参加予定者数 約550名
（集中治療関連分野に携わる医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士、薬剤師 他）
- 事務局 藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座
〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98
- 寄付の目的 日本集中治療医学会 第9回東海北陸支部学術集会の開催資金
- 寄付金の使途 日本集中治療医学会 第9回東海北陸支部学術集会の準備および運営費用の一部として
- 募集期間 2025年1月29日（水）～2025年6月20日（金）まで
- 寄付の目標総額 2,500,000 円
- 申込方法 **支部学術集会ホームページの協賛申込フォームよりお申込ください。**
- 寄付金振込口座 下記の口座宛に、申込時にお知らせいただいた日にちにちにあわせてお振込みください。
※寄付金に対する免税措置はご用意しておりませんので予めご了承ください。
※お振込確認後、ご担当者様宛に領収書を郵送いたします。
※振込手数料はお申込者様にてご負担ください。

< 振込口座 >

金融機関名：PayPay銀行（0033）

支 店 名：ビジネス営業部（005）

預 金 種 目：普通 口座番号：5676688

口 座 名 義：シャニホンシュウチユウリョウイガクカイトウカイホクリクシブニ

※振込手数料は貴社にてご負担ください。